

# 調べてみよう 日本の美術。



立 中学校  
第2学年 組 番  
氏名

この学習を通して

本物の作品を鑑賞し、よさや美しさを味わおう

日本美術の歴史や文化、伝統を理解していこう

文化遺産を大切にしていこう気持ちをもとう

### 学習の流れ

日本美術の大まかな流れをつかむ（「歴史」の復習）

学習計画を立てる・・・1学期

（自主学習）作品の鑑賞、作品について調べる・・・夏期休業中

発表に向けての計画と資料作成・・・2学期

（自主学習）発表用の資料作成など・・・2学期

発表会・・・2学期、授業でグループ発表。

文化祭などで代表発表（舞台発表）と展示発表（壁新聞）。

### 日本美術史

		主な遺物、作品など
古代	縄文時代 弥生時代 古墳時代	土器、土偶 土器、銅器 埴輪、銅鏡
奈良時代	飛鳥時代 白鳳時代 天平時代	仏教伝来（538）～大化改新（645） 飛鳥寺、法隆寺 ～平城遷都（710） 中宮寺、法隆寺金堂壁画 ～平安遷都（794） 東大寺、正倉院宝物
平安時代		～鎌倉幕府の成立（1192） （前期）東寺両界曼荼羅 （後期）平等院、源氏物語絵巻、平家納経、鳥獣戯画
鎌倉・南北朝時代		～南北朝の合一（1392） 東大寺金剛力士像、源頼朝像
室町時代		～足利幕府の滅亡（1573） 金閣、竜安寺石庭、天橋立図
桃山・江戸時代初期		姫路城、松林図屏風、風神雷神図屏風
江戸時代中期・後期		～明治維新（1868） 燕子花図屏風、文人画（蕪村、大雅）、写生画（応挙、若冲） 浮世絵（北斎、広重）
近代	明治時代 大正時代 昭和時代 現代	～1912 ～1925 ～1989  日本画、洋画、書道、工芸、彫刻、建築

学習計画と分担

	月 日	内 容	担 当 者
一 学 期		<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備、分担など</li> </ul>	
夏 休 み		<ul style="list-style-type: none"> <li>・行く場所、見たい作品など</li> </ul>	
二  学  期	11 /	<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁新聞、プリント、プレゼンテーションなどの作成</li> <li>・発表原稿作成、発表者の決定など</li> </ul> <p style="text-align: center;">発表会（文化祭）</p>	

## 美術館・資料館等訪問にあたって

美術作品を見に行くに当たって次のことに気を付けましょう。

- ・計画を立てて有意義な体験にしましょう。  
訪問先と事前に連絡を取ったり、インターネットで調べたりしておきましょう。
- ・交通事故や健康管理に気を付けて、安全に行いましょう。  
保護者に事前に計画を言うておきましょう。  
緊急の場合連絡が取れるようにしておきましょう。
- ・公共の場所、訪問先ではルール・マナーを守って行動しましょう。  
美術館でのルールを調べてみましょう。

インターネット「広島県立美術館ホームページ」  
こどものページ「美術館を探検しよう」 「探検するときの約束」

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

## 訪問先確認表

訪問先			
住所 電話番号	(                      )		
入場料		休館日	
交通機関 (料金)			
<p>チェックリスト (持っていくもの、調べてくることなどリストアップしておこう)</p>          			

作品鑑賞票

作品名	
所蔵先	
制作された時代	
作者名	
鑑賞メモ・資料貼付	

鑑賞メモ・資料貼付

鑑賞メモ・資料貼付

感想

# 発表について

## 発表のポイント

### ・作品をしぼって発表しよう

見てきた作品、調べたことを全部盛り込むと、時間が足らなかつたり、聞く（見る）人も一度に多くの情報が入ると結局、全体のぼんやりした印象しか残らなかつたりします。

作品はできれば1つかまたは2つくらいを選んで詳しく取り組んでみましょう。

発表できなかったことで伝えたいことは壁新聞などに書いて発表しましょう。

### ・感じたり考えたりしたことを大切にしよう

作品を直接見て感じたことを中心に発表しましょう。

解説書に書いてあることや、聞いた話は新聞等で伝えましょう。

## 発表の方法

基本は原稿を読む（言葉で表現する）形になりますが、作品の写真などを見せるときには次のような方法があります。

- ・写真を拡大して見せる。
- ・絵に描いてみせる。
- ・プロジェクターで拡大してみせる。（スライド、プレゼンテーションソフトを利用）
- ・印刷物（プリントを作成）

## 展示について

壁新聞を1グループ1点制作します。（模造紙半枚）

発表と同じように自分たちが直接見聞きして、感じたこと考えたことを中心に制作しましょう。

発表でいえなかったこと入れたり集めた資料などを貼ったりしてもいいです。

発表や展示に必要なものを書き出してください。

インターネット、プレゼンテーションソフト利用でパソコンルームを使うときは1週間前までに予約をしてください。（使用できるのは / 、 / .... の放課後 : ~ : です。）